

それは日本のたからもの。



2019年12月4日
JR東日本 仙台支社

上野駅で「宮城産直市」を開催します！

JR東日本グループでは、「地域再発見プロジェクト」の一環として、上野駅では10回目となる「宮城産直市」を開催します。今回の産直市では、初登場となる老舗の漬物や代表的な県産品を販売するほか、ご当地キャラクターによる観光PRなどを行い、宮城県の魅力をお届けします。

1 概要

(1) 日時：2019年12月12日（木）～12月14日（土）

11：00～20：00 ※14日（土）は17：00まで

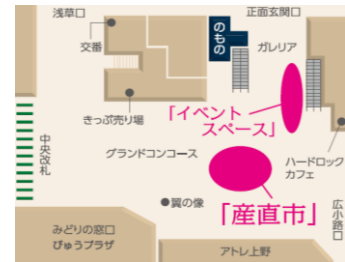
(2) 会場：上野駅中央改札外グランドコンコース

(3) 主催：東日本旅客鉄道株式会社

(4) 共催：宮城県

(5) 運営者：株式会社 JR アグリ仙台

(6) 出店者：株式会社菓匠三全、有限会社日立家、一般財団法人 蔵王酪農センター、有限会社橋本水産食品、株式会社ヤマウチ、株式会社横田屋本店、一般社団法人 カイタク、株式会社むとう屋、株式会社及善商店、一般社団法人 南三陸町観光協会、岡田食品工業株式会社、株式会社こだま、イーストポンド株式会社 計13社（下線は初出店）



<産直市会場図>

2 物販ブースおすすめ商品

★初登場



『岡田の仙台長なす漬』

皮が薄く肉厚で漬物に適した伝統の在来品種「仙台長なす」漬け。

★初登場



『こだまのどら焼き』

創業70周年。どの世代にも愛される昔ながらの餅入りどら焼き。

★初登場



『イーストポンドのトートバッグ』

仙台・宮城観光PRのロゴ入りトートバッグ。



『山元いちご農園 とちおとめ』

香りがよく、程よい酸味と甘みのバランスの取れた品種。



『栗原市産 ササニシキ・ひとめぼれ』

栗駒山の雪解け水を利用し、有機質の高い土壌で育てた高品質米。



『勝山 純米吟醸 献』

IWC2019「SAKE」部門でチャンピオン。味わい豊かな食中酒。

※IWC（インターナショナル・ワイン・チャレンジ）とは

1984年から行われている世界最大規模のワイン品評会。日本酒の審査部門である「SAKE部門」は2007年に創設。

今回、「SAKE部門」で『勝山 純米吟醸 献』が最優秀賞を獲得。

3 イベントスケジュール

12月12日(木)	11:00~11:20 11:30~15:50	オープニングセレモニー 観光PR (大崎市、石巻市、柴田町、富谷市、蔵王町、利府町、仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会、伊達武将隊)
12月13日(金)	11:00~16:50	観光PR (大崎市、石巻市、柴田町、富谷市、蔵王町、利府町、仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会、伊達武将隊) みやぎ米PR (宮城米マーケティング推進機構)
12月14日(土)	11:00~15:50	観光PR (大崎市、石巻市、柴田町、富谷市、蔵王町、利府町、仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会、伊達武将隊)

※イベントは予告なく、変更となる場合があります。

<前回の様子>



JRE MALL との連携

産直市に出品する商品の一部を、JR 東日本グループが運営するショッピングモール『JRE MALL (<https://www.jreastmall.com/shop/default.aspx>)』に出品し、インターネットからお気軽にご注文いただけます。